

広報たしる

No.373

昭和59年9月号

田代町総務課編集

1,550部発行



人口のうごき

基本台帳人口 前月との増減
昭和59年8月1日現在

男 2,052人 0人

女 2,222人 △5人

計 4,274人 △5人

世帯数 1,451戸 △1戸

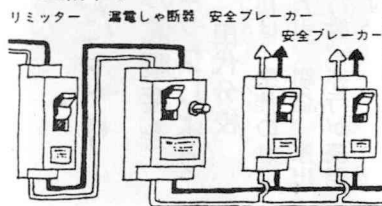
二学期 スタート

楽しかった夏休みも終わり、いよいよ三学期の始まりです。

夏休み中、会えなかった友達ともいっしょに仲よく勉強・運動に楽しく励めるようがんばりましょう。

まだまだ、暑い日は続きそうですので、体調を整えて暑さを吹き飛ばし、家族みんなが元気で過ごせるようにしたいものです。

リミッターや漏電しや断器が切れていないのに電気がつかないときは最寄りの当社営業所へご連絡下さい。



ブレーカーやリミッターが切れていたらご使用中の器具の一部をコンセントからはずし、リミッターのツマミを「入」にして下さい。それでも点灯しない場合は、漏電しや断器を調べましょう。つまみが「切」れていたら「入」に、直してみて下さい。それでも切れる場合は、漏電の可能性がある機器（洗たく機、クーラー、井戸ポンプなど）のコードをコンセントから抜いて、スイッチを入れてみましょう。直らない場合は、配線の不良とも考えられます。電気工事店に連絡して調整、改修してもらいましょう。

電気が消えたら

まず安全ブレーカーやアンペアリミッターが切れてないか調べて下さい。

ブレーカーやリミッターが切れていたらご使用中の器具の一部をコンセントからはずし、リミッターのツマミを「入」にして下さい。

それでも点灯しない場合は、漏電しや断器を調べましょう。

つまみが「切」れていたら「入」に、直してみて下さい。

それでも切れる場合は、漏電の可能性がある機器（洗たく機、クーラー、井戸ポンプなど）のコードをコンセントから抜いて、スイッチを入れてみましょう。

直らない場合は、配線の不良とも考えられます。

電気工事店に連絡して調整、改修してもらいましょう。

健康だより

九月十五日は
敬老の日です

「老化を防ぐには」
「絶えず脳に刺激を」

「あの人は老けこんでいる」
「あの人は老けこんでいる」

等と言う事を聞きますが、老化を防ぐには、まず気を若く保つ事が大切です。

▼年よりの冷や水も有益▲
自分がまだ若いと思っている人は、色々な物事に対する興味や意欲が強く、脳は常に新しい刺激に対しています。頭を使い、体をこまめに動かす事は、老化を防ぐ上で最も大切な事で「年よりの冷や水」も有益と言えます。脳への刺激もワンパターンではなく、色々な刺激、絶えず変わった反応をする刺激がより好ましい働きとなります。政界・財界で八十才代になっても、かくしやくとしている人が少なくありませんが、色々な事態の処理に絶えず頭を使い、体を動かす、あなた任せの生活をしていないのです。要は、きめ細かく頭と体を使う事が重要と言えます。

健康だより

次に血圧を正常に保ち、動脈硬化を防ぐ事が健康の基本ですが、もちろん風邪をひか

なかつたり、お腹をこわさない事も大切です。そのためには、食生活に気をつける事と、運動。肥満を防ぐ事です。食生活は習慣です。三十才代になつたら動物性脂肪・食塩・糖質（砂糖分も含め）のとり過ぎに注意し、バランスのとれた食事に心がけたいものです。

▼肥満は最大の適である▲
肥満は寿命や病気に重大な影響があります。標準体重は（身長引く一〇〇）×一〇・九とされていますが、一六五センチ未満では身長引く一〇五、一六五センチ以上では身長引く一〇七としてよいのでし

よ、この数値を一〇％以上超えている場合は肥満とします。肥満して来ると、糖尿病、高血圧、心臓病、動脈硬化症などの成人病にかかりやすい

傾向があります。肥満は病気の結果おこる時もあります。大部分は食べ過ぎの結果です。食事で摂取したカロリーは脂肪分として貯蔵され、必要な時供給します。摂取と消費のバランスがプラスになると余ったカロリーは脂肪組織に蓄えられ、ある限度を超えると肥満になります。

九月十五日は敬老の日改めて「老い」を考えてみる機会としてもよいのではないのでしょうか。

「人は常に青春の真只中に生きている。青春とは、人生の或る期間を言うのではなく、心（精神）の様を言うのである。

優れた創造力、たくましく意志、燃える情熱、安易を振り捨てる冒険心と言うのである。年を重ねただけでは人は老い

ない。理想を失う時に初めて老いがくる。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神は衰える。不安・恐怖・失望、こう言う感情こそが、長年月の如く人を老いさせ、精気ある魂をも、ちりと

帰せしめてしまう。希望のある限り若く、失望と共に老い朽ちる。

さきに御逝去されました御遺族より、社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。厚く御礼申し上げますと共に物故者の御冥福をお祈り致します。

萩田 義雄 様

篤志寄附金
田代町社会福祉協議会

萩田 義雄 様

萩田 義雄 様

白色申告者の 記帳制度等

昭和五十九年度の税制改正により、所得税法の一部が改正され、事業所得等（事業所得、不動産所得、山林所得）のある人に対して記帳制度や記録保存制度、収支内訳書添付制度、総収入金額報告制度などが設けられました。その制度のあらましを説明しましょう。

■記帳制度

昭和五十八年分又は昭和五十九年分の事業所得等の金額が、三百万円を超える人（青色申告者を除きます。）は、総収入金額や必要経費を記録し、その帳簿を七年間保存しなければならぬこととされました。

（昭和五十八年分の所得が三百万円を超える人は、昭和六十年一月一日から記録することになります。）

■記録保存制度

白色申告で事業所得等のある人は、記帳制度の対象とならない人でも、昭和五十八年分の確定申告書を提出した人や昭和五十九年分の確定申告書又は総収入金額報告書を提出する人は、その業務に關して作成又は受領した帳簿書類等を五年間保存することとされました。

（昭和五十八年分の確定申告書を提出している人は、昭和六十年一月一日以後の取引から保存することになります。）

■収支内訳書添付制度

白色申告の事業所得者等が確定申告書を提出する場合、これらの所得に係る総収入金額や必要経費の内容を記載した書類を添付することとされました。

（昭和六十年一月一日以後に提出する昭和五十九年分確定申告書から添付することになります。）

■総収入金額報告制度

事業所得等の総収入金額の合計額が五千万円を超える人（確定申告書を提出した人を除きます。）は、総収入金額などを記載した総収入金額報告書、その年の翌年三月十五日までに税務署に提出することとされました。

（昭和五十九年分から適用になります。）

詳しくは最寄りの税務署か税務相談室にお尋ねください。

鹿屋税務署

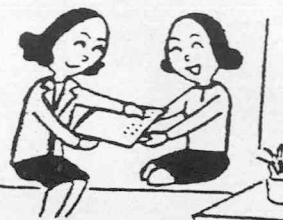
（電話〇九九四四一
二一三二二七）

鹿屋島税務相談室

（電話〇九九二一
二六〇三六四）

全国消費 実態調査にご協力 ください

九・十・十一月に
全国で実施



●全国消費実態調査は、我が国の国民生活の実態を家計の面から明らかにし、経済・社会政策の基礎資料とするための、重要な統計調査です。

●調査をお願いしましたご家庭にはよろしくお願い申し上げます。

「家計簿は、
国と我が家のみちしるべ」
わからない点は調査員にお気軽に相談下さい。

残暑

暑中見舞いが残暑見舞いに変わるのはいつからか、ご存じですか。
昔からのしきたりでは、立秋（今年は八月七日）から後の暑さが残暑という事になっていて、残暑見舞いのはがきが来はじめるのは、たいがい月遅れのお盆過ぎが多いようです。
立秋が過ぎたからといって、それは暦の上のことで、まだまだ厳しい暑さが続くことから、残暑という実感がわかないからでしょう。事実、その年の最高気温は立秋過ぎに出ることが多いのです。
東京の、これまでの最高気温を例にとると、三八・四度が昭和二十八八月二十一日にでています。二番目の記録三八・一度は昭和四十二年八月十六日といずれも立秋の後です。
これは、夏の晴天をもたらす太平洋高気圧が、後退する



戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

なつまつり!!おどり連 (8/9)



少年団のみこし



小・中学校水泳記録会 (7/28)

記録にいとむ

夏休み 特集!!

青少年リーダーキャンプ (花瀬公園 8/1~2)



子ども読書教室 (8/18)



充実した話し合い活動



昔の人の苦勞がわかるね。

楽しい屋外での食事



県・教育委員会表彰 (8/10)



表彰状を受ける落合会長

高校学生会

ふるさと美化活動 (8/5)



ミニバレーボール大会



親子ソフト優勝 猪鹿倉



子ども会親子球技大会 (8/4)



青少年ふるさと大会 (8/5)

子どもたちのために昼食づくり

教育だより
子の心の健康度を
チェックしよう

田代分校

二学期当初は、生徒の怠学、交通違反、万引、窃盗、家出などの問題行動、非行が続発する時期です。

私たちはけがや発熱などの体の病気に對しては、安静、栄養、睡眠に氣をつけ、またすぐ病院に行くなどの心の病気に對しては、気づかなかつたり、あるいは朝夕心くぼりをしているために発見したときはすでに手おくれだったというケースが多いようです。

ところが、最近の高校生の親は、「私はわが子を信用しています」、「子の自主性を尊重してのびのび育てています」、「もう子どもじゃないのだから自分の行動に責任を持つようにしつけています」と、親にとって都合のいい美言を用意して、日常生活の中でわが子の教育から手を引いている人がいるようです。

子どもの心は、日常の生活態度や行動の中にきわめて明らかに現れますので、これによって、子の心の病気を未然に防ぎ、また軽症のうちに治療して欲しいと思います。

1. チェック項目――
1. 放課後や夜、口実をみつめてひんぱんに外出したがる。
2. 真夜中に外出してはいないか。
3. 親に無断で、または許しをうけて外泊してはいないか。
4. 生徒の単独外泊は校則違反(生徒の単独外泊は校則違反)。
5. 小遣い、学費等の出納はきちんとしているか。
6. 家の金品持ち出しはないか。
7. 子の部屋に見えない物品はないか。
8. 他人から借りたという物品を所有していないか。
9. 友だち、先輩から買ったという物品を持っていないか。
10. ひんぱんに店に出入りしていないか。
11. 家への友人の出入りがはげしい。
12. 男女友だち、女友だちと長電話をする。
13. 性的な文書をかくしもって

立志自立自興教室
に参加して

大原中学校

八月七日～八日にかけて県立青少年研修センターで田代町内の二年生が一堂に集まって「規律正しい生活経験をすることによって自立・自興の精神を培う」趣旨で行なわれた教室は、研修内容がとても豊富で「中学生の生き方」「野外協力ゲーム」「自主活動」「灯のつどい」「静思」では、礼儀、あいさつなどの基本的生活習慣の形成、自己学習、相互学習のもつていき方、すべての面で意識(目的、目標)をもち切磋琢磨すること、どの子も「気力」が欠けているのでやる気を奮いたたせ、豊

立志の決意をのべる山脇さん



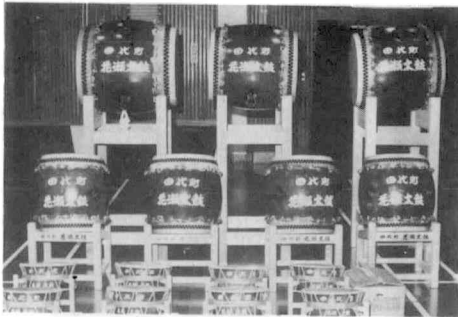
かな心と思いやり、その人としてのふさわしい生き方を早く身につけることが大切だということを学びました。

自分との戦い――山脇ひとみ先生は研修5で浜園先生の講話を聴いて自分の考えは「甘い」と思いました。この世に生きて一番きつことは自分との戦いだと思っていました。私は常に自分のもっている心と戦っていると思えます。自分を楽な道へ導くのは簡単です。自分を怠けるのレールにのせるのは誰でも多少もっている弱音です。努力のレールにのせるのは誰でも持っている本音です。この二つのレールの大きな違いはレールの向きです。これは私の経験と推測ですが、怠けるのレールは急な下りになっており、乗ると猛スピードで駆けおり暗

いどん底に落ちてしまい、一方の努力のレールは上りになっており猛スピードで駆けのぼることは困難だけれど長ければ長いほどゆつたりとした坂になりレールの先は光り輝く「夢」につながっていると私は考えています。この二つのレールを選択するのは自分、どちらかを選ぶ時が自分との戦いです。またどちらも途中で切り替えることができません。一時停止もできません。これもまた選択するのも自分です。

私のように意志の弱い者は自分との戦いがつらくて、努力の方を選ぶのだと思いがちで、ついつい目先だけの華やかな怠けるのレールにのり、また努力のレールにのったのに途中でできつさが増し、怠けるのレールにしようかと迷ってまた自分との戦いがおこります。何といっても自分の意志の弱さからです。自分との戦いは本当に大変だとつくづく考えました。先生のお話の中で考えたのですが「根性」「やる気」「元氣」の三気が揃った「自分との戦い」に勝てると思えました。これからの人生で自分との戦いに強くなるように努力のレールにのっていきま

せいぞろいした太鼓



神事をする助役さん (7/31)

ふるさとに文化の香りを、
花瀬太鼓誕生

講演を熱心にきく中学生



立志自立自興教室
(8/7 中学二年生、
県立青少年研修センター)



初打ちをする指導者の正岡先生

南極の石 (開発センター)



故柴立芳文氏
遺族寄贈



県下の友だちに田代音頭を発表

活発な少年団活動



青少年教室 (県民の森 8/24)



郷土を知る文化財学習 (8/25)



スポーツ少年団交歓大会 (8/23)



◎ 小組合
ソフトボール大会

期日 9月23日 (日)

雨の場合 9月24日

会場 中央運動場

◎ 町民運動会

期日 10月10日 (体育の日)

雨の場合 10月14日

会場 中央運動場

◎ 9月下旬スポーツ教室 (テニス) を大原中で開催します。

花で学校をきれいに (大原中)



今年の夏休み期間中は、児童生徒の事故もなく、楽しい夏休みでした。二学期は、運動会や文化祭をはじめいろいろな行事があります。また、読書週間もはじまります。地域や家庭で朝よみ夕よみ続けさせましょう。